

未来へ

四日市市立西陵中学校
第3学年進路通信
第1号
令和5年4月21日(金)

将来の自分をイメージしよう!



「あなたは将来、どんな職業に就いていますか？」

「その実現のためにどのような道を選びますか？」

「進路」と聞くと、ほとんどの人が『どの高校に?』ということを考えます。しかし、本来「進路」とは卒業後に『進む路』のことを指します。つまり、卒業後に『どんな人生を歩むのか』を決めることを「進路決定」というのです。

卒業後すぐになるか、3年後、7年後…、いつになるかはわかりませんが、あなたたちは仕事に就くこととなります。仕事に就き、働き、自分の人生を歩んでいきます。そのための「進路決定」をより良いものにするためにも、今から「進路」を考えていきましょう。

すでに、自分はこんな職業に就きたいと考えている人もいるでしょう。もちろん、まだ想像のつかない人もいます。どちらにしろ、自分がなりたい職業によっては、中学卒業後の進路先が決まってしまうものがあります。例えば、「料理人の世界では、なるべく早いうちから修行をした方がよい」と言われますし、高校を卒業しないと取れない資格もたくさんあります。大学に進学しないと就けない職業もあります。つまり、**中3の進路選択がそのまま将来へとつながっていく可能性はとても高い**のです。そのためにも、**自分で納得できる進路**を選びましょう。

100マス計算で有名な陰山英男さんは、校長のころ自分の学校の児童に、

- ① テレビ、ゲームは1時間以内 ② 早寝・早起きをし、朝ごはんを必ず食べる

この2つを徹底させたそうです。すると、良い生活リズムとなり、多くのことがググッと伸びたそうです。

規則正しい生活のリズムを作る。つまり、「自分を律する」ことと健康で健全な生活をおくることが自分の進路につながるということですね。互いに認め合い、自分の個性を発見し、学年集団全体でそれぞれの「希望の進路」に向かっていきましょう。それにはまず、みなさん自身の「よりよく変わろう!」という気持ちが必要です。もちろん、私たち先生もできる限りのサポートをしますが、お家の人の支えや協力も必要です。みんなで未来を切りひらき、夢を実現させましょう。

交通遺児育英会奨学金（予約募集）

高校・高専等に進学を希望している中学3年生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的理由で修学が困難な家庭が対象です。

◇奨学金は無利子貸与型で、返還期間は最長20年

◇奨学金は、月額2万円、3万円、4万円から選択

◇入学一時金は、20万円、40万円、60万円から選択

◇第1次募集締切は、8月末日

この他にもいろいろな奨学金がありますので、随時紹介させていただきます。奨学金を考えてみえるご家庭は、早めに担任までご相談ください。

「進路希望調査を行う」とは…

ゴール（到達地点）のイメージ化 … 展望を持つこと！

童話『ウサギとカメ』の話があります。このお話の1つの教訓は、「まじめにコツコツと継続することで得るものがある」というものですね。で、もう1つ。ウサギはうしろのカメを気にしたり、キョロキョロとまわりのもの（休める大きな木など）に気をとられたりしていますが、カメはゴールのみを見続け、ひたすら自分のペースを崩さずに歩きました。「見ずえるものがしっかりとしていれば、必ず目指すべき場所にたどり着く」という教訓です。つまり、カメは「ゴール（到達地点）をイメージしていた」のです。

そう、**ゴール（到達地点）がイメージできていれば、行動に移しやすい**のです。これは、キミたち中学生が進路を決めるときだけでなく、大人が仕事をする場合でも言えることです。具体的に言うと「地図を持たず、目的地もわからず、ただやみくもに動きまわっているだけでは、無駄に時間がたつだけで自分が望む場所には到達しない」ということです。

キミたちにとって中学校卒業後の進路選択は、**人生における大きな「選択」**の一つです。見知らぬ大都会で「さて、今からどちらに向かって歩こうか？」と考えるようなものなのです。ぜひ、ゴールのイメージを持って、最初の一步を踏み出しましょう。

そして、「**目標（ゴール）**」が明確になれば、**努力の方向と方法がわかって**きます。自分がこれからどのように行動すればいいのかがはっきりし、動きやすくなります。進路希望調査を行うとはそのような意味があるのです。まず自分自身でじっくり考え、そしておうちの人ともいろいろと相談しながら、現時点での進路希望を明らかにしよう。そして、具体的に動きはじめよう。

「セミナー」で基礎学力と、入試に対応できる学力をつけよう！

昨年度より始まった「セミナー学習」ですが、計画通りに取り組めていない人がいます。春休みの宿題に出したものが終わっていなかったり、日々のSトレの時間にも、途中までしか進んでいなかったりします。入試は1年生で学習したことからも出題されます。短期間ですべて復習できる量ではありません。少しずつでもかまいませんが、計画的に取り組んでいきましょう。

昨日までのSトレの時間で、セミナーは3講座の1までが終わりました。ここまでの取り組みの中で、忘れてしまっていることや、理解できていないことはありませんか？できない問題について、解説や解答を見ることは悪い事ではありませんが、答えをそのまま写して、「やったつもり」になってはいつまでたっても力はつきません。自分が理解し、できるようになるまでが学習です。Sトレの時間が作業の時間にならないように、もう一度、自分の取り組みを振り返ってみましょう。できなかった問題は友達や先生に聞いて、できるようになるまで頑張りましょう。

保護者の皆様へ

- ◆ 本日はお忙しい中、進路説明会におこしいただき、ありがとうございます。より具体的なお話は11月の進路説明会でお伝える予定ですが、現段階でなにかご不明の点がございましたら、第3学年の担当までご連絡ください。
- ◆ 進路通信“未来へ”では、進路に関する情報を発信していきます。この通信を読んで、ご家庭で話題にしていいただければと思います。